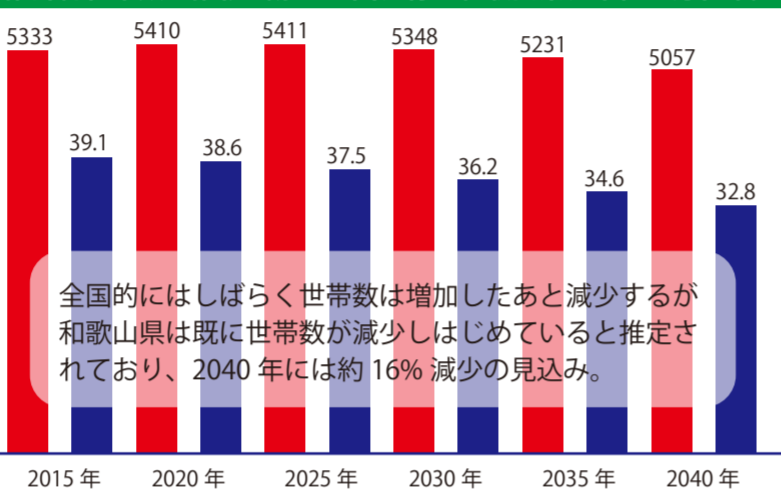


和歌山県、急速な世帯数減少へ…様々なリスク増の懸念も

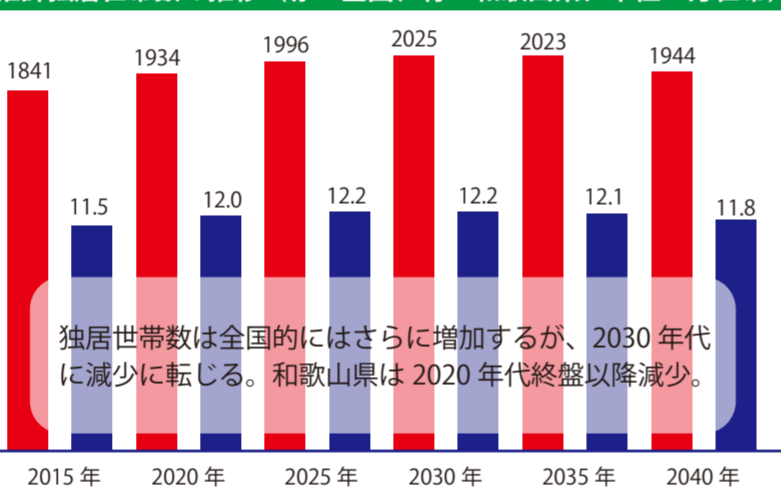
国立社会保障・人口問題研究所（社人研）は4月、日本の世帯数の将来推計を発表しました。2015年国勢調査をもとに推計した、2040年の人口推計をベースに、全国の世帯数の動向を推定したものです。2040年までに日本全国の世帯数が減少する推計となっていますが、和歌山県は全国平均よりも減少幅が大きく、地域に様々なリスクが増大する懸念が出ています。

推計総世帯数の推移（赤：全国、青：和歌山県、単位：万世帯）



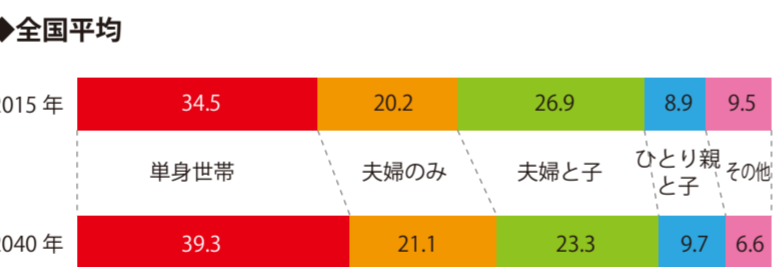
全国的にはしばらく世帯数は増加したあと減少するが和歌山県は既に世帯数が減少しはじめていると推定されており、2040年には約16%減少の見込み。

推計独居世帯数の推移（赤：全国、青：和歌山県、単位：万世帯）

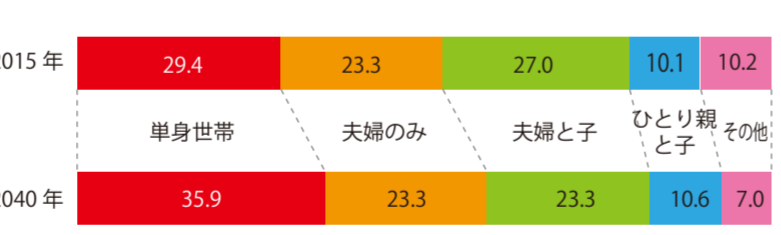


独居世帯数は全国的にはさらに増加するが、2030年代に減少に転じる。和歌山県は2020年代終盤以降減少。

世帯の構成割合の推移（単位：%）



◆和歌山県



世帯主が65歳以上の世帯数の推移（赤：全国、青：和歌山県、単位：万世帯）



世帯主が75歳以上の世帯数の推移（赤：全国、青：和歌山県、単位：万世帯）



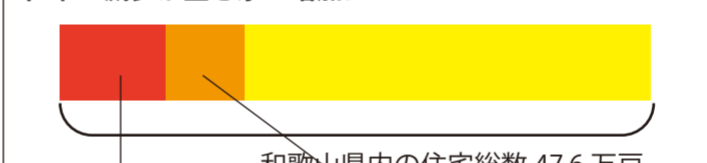
特記以外のデータ出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」
<http://www.ipss.go.jp/pp-pjsetai/j/hpjp2019/t-page.asp>

既に世帯数は減少の局面へ
社人研が明らかにした推計によると、全国の一般世帯の総数は15年の5333万世帯から25年には5411万世帯まで増加するものの、そこから減少を始め、40年には5057万世帯と15年比約5%減少する予測。
都道府県別にみると和歌山県は15年の39万世帯が、わずか5年後の20年には38・6万世帯と、全国に先駆けて減少局面に入ると推計されています。40年には32・8万世帯と15年比で約16%減少すると見込まれており、この減少割合は全国平均の約4倍、秋田県（約22%減）、青森県（約20%減）、高知県（約18%減）、鹿児島県（約17%減）に次ぎ5番目に大きくなっています。

独居世帯の増加
世帯数の総数は減少に向かうなか、独居世帯の割合は高くなることとみられています。全国の独居世帯数はしばらくは増加し、40年には1994万人が独居になるとみられています。総人口に占める独居率は15年の14・5%から40年には18・9%と増加。和歌山県においては独居世帯数は減少に転じますが、それでも総人口に占める独居率は15年の11・9%から40年には16・0%に増加するとみられています。

懸念される問題
このように和歌山県は全国に先駆けて世帯数が減少に転じているほか、高齢者に占める独居世帯の割合も全国平均より高い予測が出ています。
2040年までの25年間で6・3万世帯が減少するということは、減少した世帯のぶんが新たな空き家となる可能性があります。ただでさえ、和歌山県内の空き家率は全国トップクラス。これがさらに増えるとなると、地域の環境面・治安面での不安要因がいつそう高まる恐れがあります。

世帯の減少が空き家の増加に…？

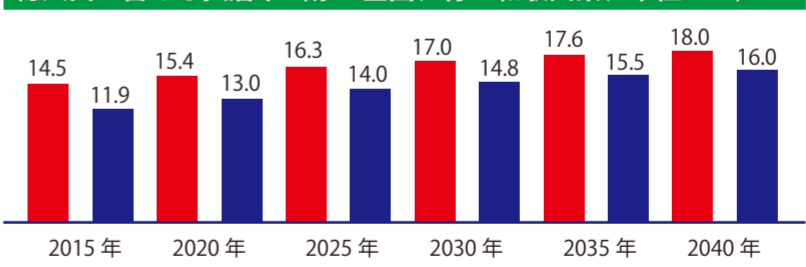


2013年時点での空き家件数8.6万戸（空き家率18.1%）
2040年までに減少すると想定される世帯数6.3万世帯

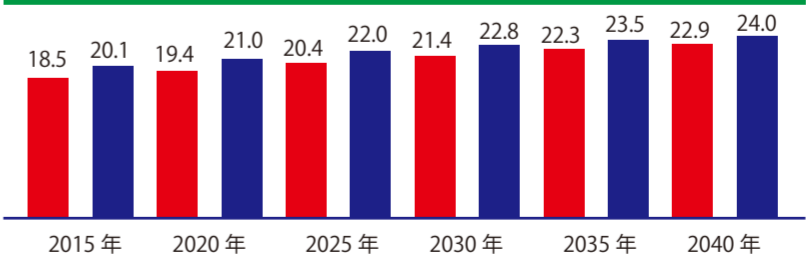
空き家が適正に管理されないと2040年の空き家率が（8.6万+6.3万）÷47.6万戸＝31.3%になる可能性も！

出典：総務省「平成25年住宅・土地統計調査」

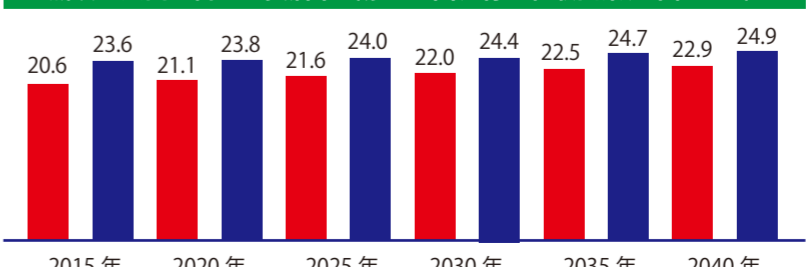
総人口に占める独居率（赤：全国、青：和歌山県、単位：%）



65歳以上人口に占める独居率（赤：全国、青：和歌山県、単位：%）



75歳以上人口に占める独居率（赤：全国、青：和歌山県、単位：%）



総人口に占める「独居率」は全国平均でも漸増し、現在7軒に1軒の独居世帯が2040年には5軒に1軒になる見通し。

和歌山県は全国平均よりは低いものの、65歳以上、75歳以上と高齢になるにつれて、独居率は全国平均よりも高くなる傾向に。

世帯主が65歳以上、75歳以上という世帯数自体は減少に転じるにもかかわらず、同世代の独居率は引き続き高い水準を維持することによって注意が必要。

さらに、世帯主の年齢が65歳以上の世帯に占める、世帯主年齢75歳以上の世帯が、2020年には50%を超える見通し。いかに「健康寿命」を伸ばし、年齢を重ねても主体的に地域づくりに参画できる体制を構築しておかないと、地域福祉だけではなく、日常的な地域の意思決定等にも影響を及ぼしかねない状況を招く恐れがある、ということもうかがえる。

みんなで作る情報板 わかやまイベントボード

●総会記念講演「家族を紡ぐ〜里親にできること〜」
困難を抱える子どもたちを里親として育て、子どもたちに生きる力を与えてきた講師のお話をうかがいます。
日時 6月9日(日) 10:30~12:00
場所 和歌山ビッグ愛9階会議室A
講師 富松伸六さん(和歌山県里親会会長)
参加費 無料
主催・問い合わせ NPO法人和歌山eカンパニー(080-4645-2424、メール ecompany821@gmail.com)

●第4回チャリティー懇話会
65歳以上の方の楽しい交流の場。懐かしい歌謡曲に合わせて、また、ぶんたら節や盆踊りなどを皆さんで楽しみましょう！
日時 6月12日(水) 11:00~14:00
場所 和歌山YMCA
参加費 1,000円(申込必要)
主催・問い合わせ 認定NPO法人和歌山YMCA(073-473-3338)
備考 6月7日締め切り。

●女人堂(跡)を巡る
新緑の高野山女人道を歩きます。
集合 6月22日(土) 8:45~9:15に高野町役場
内容 コースは約8km、所要時間はおよそ3時間、一般向け。当日現地にお越しください。解散は中の橋駐車場となります。参加費 500円(保険料・記念品含む)
主催・問い合わせ 女人道トレッキング実行委員会(0736-56-2780・高野町観光振興課内)

●わかやまテレワークフェア
在宅就労など、場所にとられない柔軟な働き方に関心のある方を対象とします。
日時 6月13日(木) 10:00~12:00
場所 プラザホープ4階
内容 第1部「テレワークについて」テレワークによる働き方、実際にテレワークで働く方の感想・体験談などを紹介。第2部「先輩ワーカーとの交流会」
参加費 無料(申込必要)
主催・問い合わせ 和歌山県労働政策課(073-441-2790)
備考 申込みはインターネットから(<http://happy-worker.jp/teleworkfair-r1-6>)。定員50名。

このほかの情報もたくさん掲載！
「わかやまイベントボード」
URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>

